



1. 学年・教科・単元名      5年 理科 「種から実へ」
2. 実践者（所属）      鈴木 朱美（宮崎台小学校）
3. 使用する機器・コンテンツなど

入 力		ソフト, コンテンツ	出 力	
	教材提示装置	Web サイト ( )	○	50 インチ大型テレビ
	コンピュータ			電子黒板
	デジタルカメラ	PC ソフト ( )		プロジェクタ
○	SD カード			プリンタ
	デジタルビデオカメラ	DVD ソフト, 放送番組 ( )		
	DVD プレイヤー			
	その他 ( )			

4. ICT 活用のねらい（資料「教育の情報化に関する手引」文部科学省 2009年）

教師が活用する場面		児童が活用する場面	
	興味・関心を高めるため		情報を収集・選択するため
	課題を明確につかませるため		文章, 表や図にまとめるため
	わかりやすく説明したり, 児童の思考や理解を深めたりするため		わかりやすく発表したり表現したりするため
○	知識の定着を図るため		知識の定着や技能の習熟を図るため

5. 学習活動の流れ

学習活動 (30分)	ICT 活用の留意点等
1. 学級園にかぼちやの雄花・雌花の観察に行く。 2. 教室に戻り, 雄花・雌花の違いについてまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おしべ・めしべの部分をそれぞれ50インチ大型テレビで提示し, 「雄花」か「雌花」かを当てさせる。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・おしべの写真, 雄花の付け根, めしべの写真, 雌花の付け根にある子房の順で, 写真を提示し, 花のつくりの違いをおさえる。</li> </ul> 

1. 実践のポイント

- ・おしべ・めしべ・子房が大画面で見られるので, 観察で見逃したことも正しくおさえることができる。
- ・クイズ形式で見せ, 興味を引くようにする。